

(デュアルカメラブレーキサポート・デュアルセンサードブレーキサポート・後退時ブレーキサポート・誤発進抑制機能・後方誤発進抑制機能・車線逸脱警告機能・車線逸脱抑制機能・ふらつき警告機能・標識認識機能・先行車発進お知らせ機能・ハイビームアシスト・全方位モニター用カメラ・ブラインドスポットモニター・リヤクロストラフィックアラート・アダプティブクルーズコントロール・車線維持支援機能について) ■運転支援を目的としています。 ■検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。 ■状況によっては正常に作動しない場合があります。 ■ご注意ください。 ■項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。(デュアルカメラブレーキサポート・デュアルセンサードブレーキサポート・後退時ブレーキサポートについて) ■対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。 ■ハンド操作やアクセル操作による回避動作を行えば、作動しない場合があります。 ■車種によって、機能や作動条件が異なる場合がございます。詳しくは販売会社にお問合せください。 ■各機能の作動条件) ●デュアルカメラブレーキサポート: 自車速度約50km/h～約100km/hで走行中<キャリイ・スーパーキャリイのDCBS装着車は約50km/h～約50km/h>、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合。作動したときの速度が約50km/h～約50km/h(歩行者の場合は約50km/h～約30km/h) ●キャリイ・スーパーキャリイのDCBS装着車の約50km/h～約30km/h(歩行者の場合も約50km/h～約30km/h) 》であれば、衝突を回避できる場合があります。なお、キャリイ・スーパーキャリイのDCBS装着車も警報およびブレーキアシストは約100km/hまで作動します。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。 ●デュアルセンサードブレーキサポート: 自車速度約50km/h～約100km/h(対象が歩行者の場合は約50km/h～約60km/h)で走行中、前方の車両や歩行者を検知し、システムが衝突の可能性があると判断した場合。作動したときの速度が約50km/h～約50km/h(歩行者の場合は約50km/h～約30km/h) 》であれば、衝突を回避できる場合があります。周囲の環境や対象物の動きなどによっては、警報のみでブレーキが作動しない場合があります。また、警報と同時に衝突被害軽減ブレーキが作動する場合があります。 ■後退時ブレーキサポート: 約10km/h以下で後退中、後方約3m以内の障害物を検知し、システムが「このままでは衝突が避けられない」と判断した場合。